

	活動の基本目標(指針)	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保	挨拶・手洗い指導	いつも以上にしっかりと手洗いを徹底し、感染防止に取り組めた。頻繁に手を洗う習慣がついていなかった子ども達も、声をかけられる前にできるようになった。ハンカチを忘れる子が多いので、持ってくるように毎回声かけが必要。
		帰宅指導	集団下館時にトラブルが起こった際は、子どもや保護者からも話を聞き、その都度状況を把握・解決していった。子ども1人1人が安全に気を付けてかえることを意識できるように、帰りの会でも全体に向けて話し、指導した。気を付けないといけないグループには職員が付きそうなどして対応していく。
		避難訓練・安全教室 新入会生帰館指導	光化学スモッグや台風、不審者対応など、身近にある危険から自分たちで身を守る方法などを学んだ。 学校からの帰館路を確認し、子ども110番の家の場所も知る機会として実施した。
	健康の管理・情緒の安定	心理・健康状態の把握及び対応	一人ひとりの子どもの様子を見て、何かあれば早急に対応した。保護者とも密に連絡を取り、家庭の状況なども含め、子どもの様子を共有することができた。
		連絡帳の提出指導	連絡帳の必要性から伝え、毎日登館したら出すように促した。ほとんどの子には定着したが、忘れたり、言われるまでだせない子もいるので、定着するよう、都度声掛けを実施した。
	基本的な生活習慣の確立	朝の会	朝学習のあと、全員で1日の流れを確認し、子どもたちはその日の活動の見通しを持つことができた。
		帰りの会	今後の予定や大事な話をするので、しっかりと子どもたちは聞くことができた。また今年度の帰りの会では、みんなが気持ちよく過ごすことができるために守るべきマナーについての話や人の気持ちについての話をし、子どもたち一人ひとりの社会性を育てる機会とした。1日のおわりのけじめとして、一人ひとりが気を付けていけるよう、また集団で安全に帰れるようしっかりと意識を持っていけるようにしたい。
		朝学習・朝読書	土曜日や長期休業中に継続して行うことで、定着し習慣づいてきたが、1人で取り組むことが難しく個別の対応を必要とする子どもが多い。休憩時間も設けているので、メリハリをつけて集中していけるよう声かけが必要である。
	子ども育成機能	生活体験の拡大	ポップづくり
お誕生日会			自分が主役となり、みんなにお祝いしてもらえる日ということで、心待ちにしている子が多かった。みんなで友達を祝い、仲間意識も持たせるようにしていきたい。カードには保護者のメッセージももらい、愛情も感じる事ができた。
中山公園へお出かけ			長期休暇中に児童館内のみで過ごすだけでなく、公園で体を動かして目一杯遊ぶことができた。
みんなあそび			集団あそびを取り入れることで、協力することの大切さ、楽しさを知ってもらえる機会となった。また、普段の自由あそびでは同学年と遊ぶことが多いが、集団あそびをすることで普段関わることの少ない他学年と関わる機会となり、高学年は低学年を思いやる機会となった。
記念品制作			1年間学童クラブに通った記念として、ポーチに絵を描きオリジナルのポーチを作る取組を行った。子どもたちは好きなものや学童クラブでの好きな遊びを描いていた。
お別れ会			年度末で退会する子が誰なのかも子ども達は知ることができ、しっかりと送り出す気持ちも作れた。今年度は自分の得意なことを発表する出し物やレクリエーションも行い、みんなが参加できる内容にした。最後に学童クラブでの活動のムービーをみんなで見て、1年間を振り返られた。出し物には積極的に応募してくれる子が多く、自分も参加している意識も持て、達成感も味わえる機会となった。
新入会生を迎える会			3年生に司会進行を担当してもらい、子ども中心で式を進めることができた。規模縮小で実施したが、子どもたちの様子も保護者の方に見てもらえる機会となった。
社会性の養成		エコ活動	おやつ後の片付けでは、分別を意識しておこなった。子ども達から「これはわかる？」など尋ねてくることもあり、分別も定着していると感じた。
自立の促進と自主性の尊重	修了式取組	3年生に司会進行をしてもらい、練習から本番まで、しっかりと進行していた。学童クラブ全体では、修了式の飾りつけの作成をし、当日出席できない児童も別の形でも参加でき、	
	修了式	コロナの影響で規模を縮小しての実施となったが、節目の行事として子ども達も意識して参加できた。お別れ会とはまた違う雰囲気ですり出すことができた。	

子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	保護者懇談会	子どもたちの様子や状況を伝えるために、年3回実施している。欠席者にはプリントの配布のみになってしまうため、伝えきれない部分もあるため、欠席者への対応が課題。
		連絡帳の活用	連絡帳を活用し、保護者と連絡を密に取ることができた。保護者が確認されていない場合もあるため、記入した際には子どもに声をかけをし、保護者に見せるよう促した。懇談会等でも声をかけをし、目を通してもらうようお願いした。
		個人懇談会	年2回実施し、保護者と話をすることで、継続して保護者と情報共有でき、子どもの成長した点に気付くことができた。懇談を希望していない家庭にも、懇談が必要と思われる家庭には声をかけ実施した。個人懇談会をすることで、保護者との接点もできた。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	お弁当いらないデー	保護者のお弁当作りの手助けとなった。保護者会主催でも実施し、子どもたちにも保護者にも喜んでもらった。アレルギー対応も保護者会とも連携し、今後も行っていく。
		学童クラブ登録説明会	次年度も継続して登録される家庭を対象に実施。変更点や保護者の疑問点など、しっかりと伝え、確認することができた。
		新入会生説明会	新入会生の家庭のみに実施。児童館や学童クラブ事業について伝え、日常の流れも説明し、安心して4月を迎えてもらえるようにした。欠席保護者には別の時間での対応となった。
		学童クラブだより「さがFriends」	毎月の行事等を前月末に知らせることができたが、目を通していない保護者も多く見られた。毎月必ず確認してもらえるよう子どもにも保護者にも声かけをしていきたい。子どもを通じて学校の担任にもプリントを渡すことで、学校との連携を図っている。
		学童クラブだより「さがKids」	毎月様々な行事の写真とコメントを載せることで、学童クラブ・児童館事業に興味を持ってもらい、子どもたちの様子を知ってもらうことができた。家庭での子どもとの会話に役立てていけるよう、読みやすい紙面作りに努める。
	子育ての仲間づくり	保護者会総会	保護者会として取組む行事なども総会で確認してもらい、協力体制を整えることができている。
	子育てを支えるネットワーク形成	保護者会役員会	保護者会を統括し、保護者同士の交流を深め、運営がスムーズに進むように話し合いをされた。また、館に対する保護者の積極的な協力体制も見受けられた。職員がどこまで介入すればよいのか迷ってしまう部分もあった。今後も保護者会と児童館との連携を密に取って行く必要がある。
小学校担任との連携		小学校・児童館・家庭での様子を情報交換・共有ができ、こどもを様々な側面から知ることができた。懇談以外にもしっかりと連絡を取り合って子どもを見守っていきたい。	
警察署との連携		交通安全について、警察官の方からわかりやすく指導していただいた。	

令和4(2022)年度学童クラブ事業年間活動報告書

嵯峨児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人			
生活援助機能															
挨拶・手洗い指導	毎日														挨拶・手洗い指導
連絡帳の提出指導	毎日														連絡帳の提出指導
帰宅指導	毎日														集団下館時の見守り、指導
子ども育成機能															
新入会生を迎える会	1	15	16	7	9	2	1						19	69	新しい友だちを迎える。新入会生やその保護者に学童クラブでの様子を知ってもらう。
新入会生帰館指導	1	13												13	通学路と子ども110番の家の説明と場所の確認。
お誕生日会	12	114	132	22	44	4	1							317	誕生日月のお友だちを祝う。
敬老の日メッセージカードづくり	1		6	1	6	1	2							16	
記念品制作	1	13	14	2	5	2	1							37	1年間学童クラブに通った記念としてオリジナルのホーナ作りを実施。
修了式取組	1	19	17	2	6	1								45	修了式に向けての司会練習と、飾りつけを作成する。
中山公園へおでかけ	3	32	26	7	8	1		2	3					79	公園にお出かけし、体を動かしてあそぶ。
お別れ会	1	14	12	3	8	4	1							42	年度末で退会する友だちと1年を振り返る。
修了式	1	4	3	1	6	2	1			1			4	22	退会児童を送り出す。学年が上がることを意識する。
子育て支援機能															
保護者懇談会	3	8	5		4				1				72	90	保護者に向け、子どもたちの様子や事業内容を伝える。
個人懇談会	2												20	20	年2回実施。家庭や学童での様子の共有と意見交換を行う。
お弁当いらないデー	9	101	117	28	60	27	5							338	保護者のお弁当作りの負担軽減
学童クラブ登録説明会	1												28	28	ICT導入に伴う説明会を実施
新入会生説明会	1												27	27	新年度入会者への説明会を実施

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること